

つくば市指定管理者実績評価表

所管課	市民部文化芸術課
評価対象期間	令和6年(2024年)4月1日から令和7年(2025年)3月31日まで

1 施設の概要

施設概要	名称	つくばカピオ			
	所在地	つくば市竹園1丁目10番地1			
	関係条例等	つくばカピオ条例			
	設置目的	市民に文化活動、スポーツ活動等による交流の場を提供し、豊かな市民生活の形成に寄与する。			
指定管理者	名称	公益財団法人つくば文化振興財団			
	所在地	つくば市竹園1丁目10番地1			
指定管理業務の内容		指定管理者が行う業務 (1)利用に関する業務 ① 利用の受付及び許可 ② 利用料金の収受 ③ 利用の促進 (2)管理運営に関する業務 ① 組織体制及び人員配置等 ② 個人情報保護及び情報公開 ③ 事業計画書等の作成 ④ 事業報告書等の作成 ⑤ 環境への配慮 (3)維持管理に関する業務 ① 施設維持管理業務 ② 保守点検業務 ③ 運転操作及び監視業務 ④ 建築物環境衛生管理業務 ⑤ 植栽管理業務 ⑥ 備品管理業務 ⑦ 清掃業務 ⑧ 保安警備業務 ⑨ 掲示物・配布物の管理 (4)事業に関する業務 ① 市民への文化活動、スポーツ活動等の交流の場の提供 ② 文化活動及びスポーツ活動等の振興 ③ 公演、演劇、講座等の企画運営			
指定期間		令和5年(2023年)4月1日から令和10年(2028年)3月31日まで(5年間)			
総合評価(年度評価)		令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)
		B	A		

2 基礎項目 ※達成率は①÷④

期末モニタリングチェックシートの達成状況		項目数	達成率	判定
①達成した(チェックがついた)項目数		48	96%	b
②達成できなかった(チェックがつかない)項目数		2		
③非該当の項目数		0		
④小計(①+②)		50		
⑤計(①+②+③)		50		
原因・指示等		【基礎項目の判定方法】		
・自主事業を事業計画書のとおり実施できていないことについては、早急に計画や実施内容の見直しが必要である。 ・計画していた自主事業のうち一つが実施できなかったことについては、指定管理期間内に必ず行うこととし、その他自主事業の拡充を指示した。 ・空気環境測定の相対湿度が施設の老朽化により基準値を外れているが、機器の入れ替えが必要となり時間や費用がかかることから、利用者とコミュニケーションを取りながら加湿器等で対応するよう指示した。		判定	判定基準	
		a	達成率100%	
		b	達成率95%以上、100%未満	
		c	達成率90%以上、95%未満	
		d	達成率90%未満	

3 加点項目

評価項目	前年度実績	今年度目標	今年度実績	判定	
				STEP1	STEP2
①利用者数又は利用率	利用者数 134,062人	利用者数 155,000人	150,576人	未達成	+
②利用者アンケート満足度	満足度94.30% （回答数702）	満足度94.58%以上 （回答数719以上）	満足度95.50% （回答数622）	達成	
③経費削減	支出額 162百万円 （自主事業を除く）	支出額（予算額） 167百万円 （自主事業を除く）	支出額 167百万円 （自主事業を除く）	達成	
原因・指示等					
・利用者数について、昨年度実績より増加したものの、目標値には届かなかった。引き続き適切な施設運営を行い、利用者数の増加を目指していく。					

【加点項目の判定方法】

	評価項目	判定基準
STEP1	①利用者数又は利用率	目標値を超えた場合は達成。
	②利用者アンケート満足度(※1)	有効回答数100人以上(※2)で、目標値(※3)以上の場合は達成。
	③経費削減	指定管理事業(自主事業を除く)の支出額が予算額を下回った場合は達成。
STEP2	・STEP1で②利用者アンケート満足度を含む2項目以上達成されていれば「+」判定。 ・STEP1で②利用者アンケート満足度が95%以上の場合は、他の項目の判定に関わらず「+」判定。	

(※1) 利用者アンケートの「職員の対応」に対する回答で「満足」または「やや満足」と回答した人の割合。

(※2) 有効回答数が100人未満の場合は、アンケート配布数の10%以上の回答数があれば基準充足と見做す。

(※3) 目標値は前年度実績値を超えること。

4 総合評価

基礎項目 における判定	b	加点項目 における判定	+	総合評価判定	A				
【総評】(※4)				【総合評価判定マトリクス】					
(公財)つくば文化振興財団は、平成18年度からつくばカピオの指定管理を行っており、令和6年度から7期目に入っている。指定管理期間中は、着実に稼働率を向上させ、利用者からのアンケートでも高い評価を得るなど、アリーナとホールを持つ施設として、多目的に利用できる特性を生かし、効率的な運営が行われている。 今後も、高い満足度を維持しつつ、利用者の立場に立った管理運営を心掛けるよう指導していく。						基礎項目			
						a	b	c	d
				加点項目	+	S	A	B	C
なし	A	B	C		C				

(※4) 総合評価判定を踏まえ、翌年度の指導方針や、指定管理者制度の導入目的が達成されているかを記載する。

<添付書類>

事業報告書(月別施設別利用者数一覧、月別施設別稼働率一覧、自主事業実績、利用者満足度調査(アンケート調査等)結果、苦情一覧、収支報告書等)、モニタリングチェックシート(期中・期末)